

CAICA、アイスタディ・ブイキューブと協業し、 東南アジアにおけるオンライン教育事業を展開

当社は、当社子会社のアイスタディ株式会社（東証2部、証券コード：2345、本社：東京都港区、代表取締役社長：中川博貴 以下、アイスタディ）及び株式会社ブイキューブ（東証1部、証券コード：3681、本社：東京都港区、代表取締役社長：間下直晃 以下、ブイキューブ）と協業し、東南アジア・インドにおけるオンライン教育の事業展開を行います。

【取り組みの背景】

従前より、交通事情や教師の質と数の不足などの課題がある東南アジアやインドにおけるオンライン教育のニーズは高まっています。さらに、この度の新型コロナウイルス感染拡大の影響により、IT技術を活用したEdTechサービスへのニーズは急速に高まっています。日本国内でシェアナンバーワンのWeb会議システムを提供するブイキューブの映像と音声を活用したコミュニケーションサービスと、アイスタディが日本国内で企業向け・学校教育機関向けに多くの導入実績をもつLMS（学習管理システム）の技術、そしてCAICAテクノロジーズがオンライン教育環境の脆弱性判断など、オンライン教育に関するセキュリティ課題への知見を活用し、東南アジア・インドにおけるオンライン教育事業に取り組んで参ります。

【取り組みの概要について】

ブイキューブ、アイスタディはシンガポールのAedno International社へ共同出資を行い、当社は子会社のCAICAテクノロジーズを通じてシステムに関するセキュリティ面の技術支援を担当することで、Aedno International社を通じての事業を展開して参ります。Aedno International社は、シンガポールで教育ビジネスを展開するベンチャー企業です。現地シンガポールの私立学校（*収容可能生徒数は約2万人）と提携しており、自社がもつ教育カリキュラムの提供や教師のトレーニング、及び彼らのパートナー企業を含む、eラーニングのコンテンツを提供しています。シンガポールのみならず、インドネシア、ラオスにも進出しており、この度の資本業務提携を通じて、人口の増加やインターネット環境の整備を通じてオンライン教育市場の成長が見込まれる東南アジア、インドなどへの事業展開を彼らが提携関係にあるパートナー企業と連携し、加速させていく方針です。

なお、本件による当期の業績に及ぼす影響については、軽微と見込まれております。今後、当社業績に開示すべき重要な影響が見込まれると判断した場合には、速やかに開示をいたします。

【株式会社CAICA概要 <https://www.caica.jp/>】

【株式会社CAICAテクノロジーズ概要 <https://www.caica-technologies.co.jp/>】

「システム開発企業からIT金融企業へ変革」を掲げ、情報サービス事業、仮想通貨関連事業、金融商品取引事業等を展開し、情報セキュリティのコンサルティングを強化しております。金融関連のシステム開発に強みと確かな実績を誇り、最先端のテクノロジーを融合させることで革新的な金融サービスの実装を目指しています。

【アイスタディ株式会社概要 <https://www.istudy.co.jp/>】

人材育成・採用支援を事業の柱とし、eラーニングシステムの開発販売など、企業および個人のスキルアップに貢献できるソリューションの提供、先端IT技術領域のエンジニアの育成と供給、並びに先端IT技術の社会実装を図り、そのデジタルトランスフォーメーションを推進・支援するビジネスモデルを展開しております。

【株式会社ブイキューブ概要 <https://jp.vcube.com/>】

ブイキューブは「Evenな社会の実現」というミッションを掲げ、「いつでも」「どこでも」コミュニケーションが取れる環境を整備することで、時間や距離の制約によって起こる様々な機会の不平等の解消に取り組んでいます。ビジュアルコミュニケーションによって、人と人が会うコミュニケーションの時間と距離を縮め、少子高齢化社会、長時間労働、教育や医療格差などの社会課題を解決し、すべての人が機会を平等に得られる社会の実現を目指します。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社C A I C A

TEL 03-5657-3000 info-02@caica.jp